

# 信濃川水系 聖川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模降雨)

2

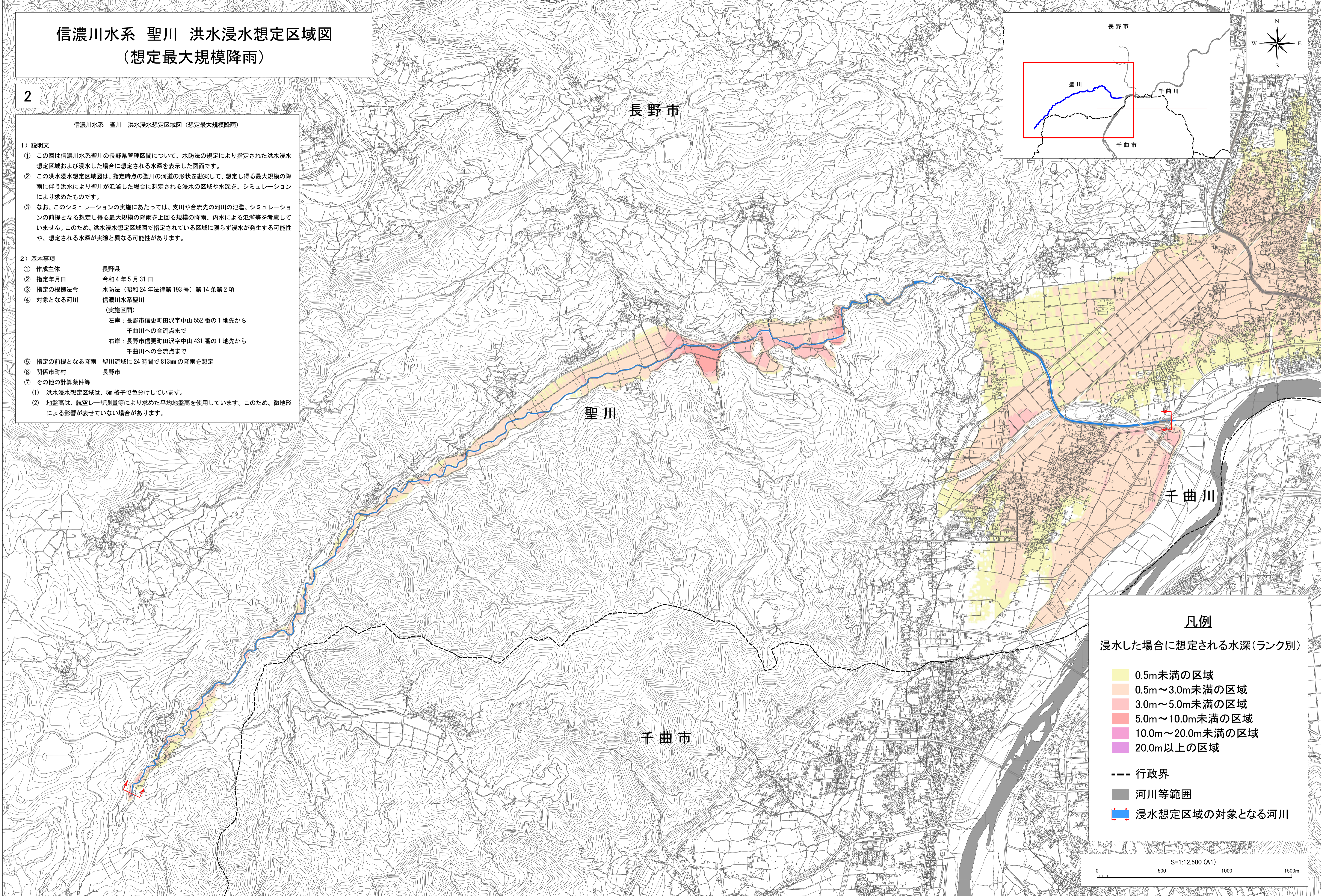
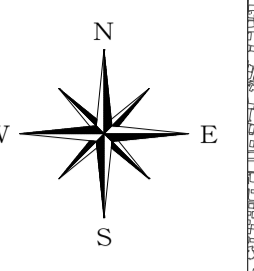
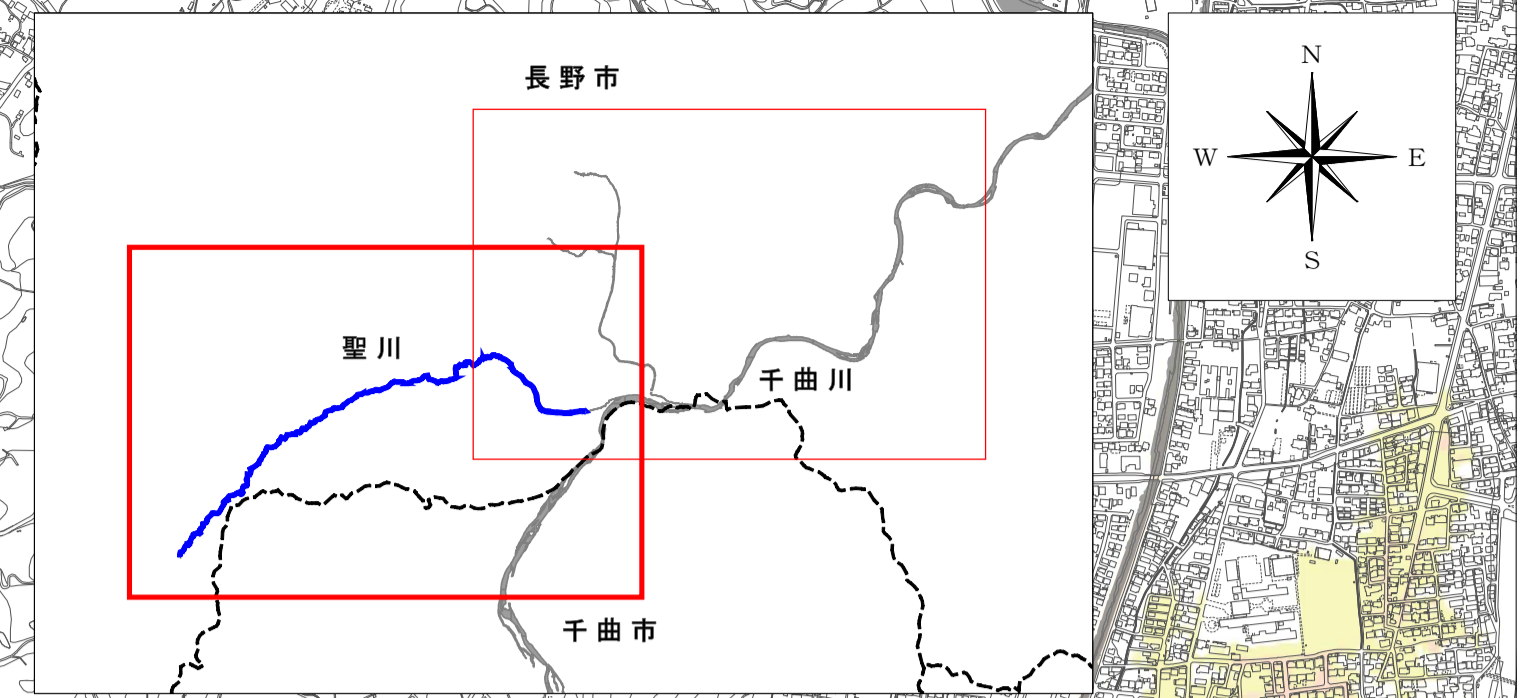
信濃川水系 聖川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模降雨)

## 1) 説明文

- この図は信濃川水系聖川の長野県管理区間について、水防法の規定により指定された洪水浸水想定区域および浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- この洪水浸水想定区域図は、指定時点の聖川の河道の形状を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により聖川が氾濫した場合に想定される浸水の区域や水深を、シミュレーションにより求めたものです。
- なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川や合流先の河川の氾濫、シミュレーションの前提となる想定し得る最大規模の降雨を上回る規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していません。このため、洪水浸水想定区域図で指定されている区域に限らず浸水が発生する可能性や、想定される水深が実際と異なる可能性があります。

## 2) 基本事項

- 作成主体 長野県
- 指定年月日 令和4年5月31日
- 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
- 対象となる河川 信濃川水系聖川  
(実施区間)  
左岸:長野市信更町田沢字中山552番の1地先から千曲川への合流点まで  
右岸:長野市信更町田沢字中山431番の1地先から千曲川への合流点まで
- 指定の前提となる降雨 聖川流域に24時間で813mmの降雨を想定
- 関係市町村 長野市
- その他の計算条件等
  - 洪水浸水想定区域は、5m格子で色分けしています。
  - 地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。



### 凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 10.0m～20.0m未満の区域
- 20.0m以上の区域

--- 行政界

■ 河川等範囲

■ 浸水想定区域の対象となる河川

